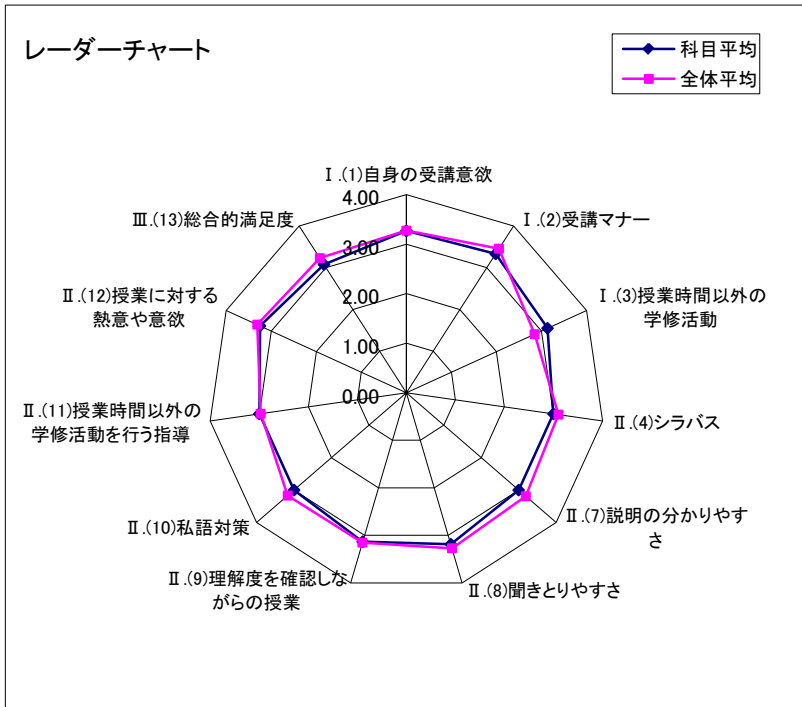
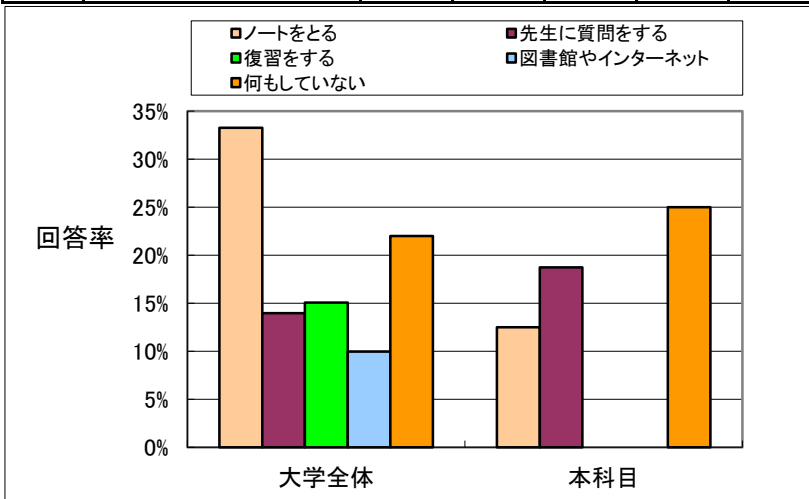


講義科目 授業アンケート結果



※レーダーチャートの平均は4段階評価 4(そう思う)、3(ややそう思う)、2(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

＜※複数選択可項目＞	ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
IV.(14) 授業を理解するための工夫	0.13	0.19	0.00	0.00	0.25



	設問No.	科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	I.(1)	3.27	3.27
	I.(2)	3.33	3.46
	I.(3)	3.13	2.85
講義内容・方法	II.(4)	3.00	3.10
	II.(5)	3.00	3.10
	II.(6)	3.00	3.10
	II.(7)	3.00	3.19
	II.(8)	3.19	3.27
	II.(9)	3.13	3.15
	II.(10)	3.00	3.17
	II.(11)	3.00	2.97
	II.(12)	3.25	3.31
	総合評価	III.(13)	3.08

	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	3.24	3.19
I.(1)~(3)	3.24	3.19
講義内容・方法	3.08	3.17
II.(4)~(12)	3.08	3.17
総合評価	3.08	3.23
III.(13)	3.08	3.23

アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2013年度 前期
時間割番号	4431
科目名	基礎英語 I
教員名	

①授業計画の達成度について
 こちらの提供したシラバスは役に立ったかどうかについては、学生からのプラス評価は半分強といった程度であったが、こちらとしては15回の授業すべてにおいてシラバスの計画どおり進めて終わることができたと感じている。難易度についての学生からの評価であるが、「高い」と「低い」がちょうど半々のような結果であったが、大部分の学生が単位を無事に取得できているという結果を考えれば、一応良しとしているのではないだろうか。これでもスタートの時点では英語のイロハのレベルを出発点として進めており、「高い」という回答についてはこれ以上はどうしようもないというのが正直なところである。

②授業の進め方について
 声や言葉、説明の明瞭さ、理解度の確認、私語等の授業環境、授業満足度についてのアンケート結果は全体平均をやや下回っているものが多かったとはいえ、おおむねプラスの評価は得られていると感じた。学生がWeb上にある英語の基本問題に自ら取り組んでいる際に率直な質問や疑問をストレートにぶつけてくれば、真摯に回答し納得してもらいながら授業は進んでいたと感じている。また他方で作業を早めに終えた学生によくあるケースではあるが、授業とは無関係な画面を勝手に見て遊んでいるような学生もいて、注意しても少し目を離すとまた変な画面を見ているといったことがよくあり、授業環境という点で他の学生にも良からぬ影響があったことは否定できないであろう。さらに他方では、少数ながらこれほど基礎的なレベルの学習であってもいっこうに作業が進まず、ほとんど質問をぶつけてくることさえもなく、休みがちとなり、単位が取得できなかった学生がいたこともまた事実であり、大きな問題と言える。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について
 後期から再履修生のみの少人数クラスとなるため、とにかく重要なことは、著しい低学力であるが故にどんなに基礎レベルからの学習であってもいっこうに作業が進まず、質問さえもできず、休みがちになっていくという悪いパターンを何としても打破し、まずは出席させること、最低限の基礎知識の習得を経て単位の取得へと導いていくことに全力を尽くしていくことである。とにかく本人の率直な疑問や質問を真摯に受け止め、手取り足取り本人の作業を手伝っていくような形になってほしいし、シラバスどおり終えようとするあまり先を急ぎ、本人に学力が身に付かないということがあってはならないと思う。